

# 平成 30 年度予算の概要

境港市

# 目 次

予 算 の 規 模	1
予 算 の ポ イ ン ト	3
まちづくりプランにおける主な取り組み	5
一般会計予算の概要	9
主  な  事  業	16
参考資料(市民1人あたりの負担額等)	21

資 料
-----

(表1) 一般会計当初予算額の推移	22
(表2) 平成30年度投資的経費の内訳	23
(表3) 市債年度末残高及び公債費年度別償還額の推移	25

## 予算の規模

平成30年度の一般会計、特別会計を合わせた全会計の予算規模は、  
267億8,129万円で、前年度に比べ、6億7,836万円の減(△2.5%)となっています。

会計名	平成30年度予算	平成29年度予算	増減率
一般会計	158億8,000万円	158億6,000万円	+0.1%
特別会計(8会計)	109億 129万円	115億9,965万円	△6.0%
合 計	267億8,129万円	274億5,965万円	△2.5%

(単位:千円)

区 分	平成30年度 当初予算額 (A)	平成29年度 当初予算額 (B)	増減額 (A)-(B)	増減率 $\frac{(A)-(B)}{(B)}$
一 般 会 計	15,880,000	15,860,000	20,000	0.1 %
特 別 会 計	10,901,287	11,599,646	△ 698,359	△ 6.0 %
国 民 健 康 保 険 費	3,829,548	4,720,594	△ 891,046	△ 18.9 %
駐 車 場 費	8,331	8,482	△ 151	△ 1.8 %
下 水 道 事 業 費	2,677,821	2,635,656	42,165	1.6 %
高 齢 者 住 宅 整 備 資 金 貸 付 事 業 費	5,320	5,626	△ 306	△ 5.4 %
介 護 保 険 費	3,894,174	3,754,043	140,131	3.7 %
土 地 区 画 整 理 費	15,105	15,234	△ 129	△ 0.8 %
市 場 事 業 費	62,801	64,627	△ 1,826	△ 2.8 %
後 期 高 齢 者 医 療 費	408,187	395,384	12,803	3.2 %
計	26,781,287	27,459,646	△ 678,359	△ 2.5 %

**一般会計**

158 億 8,000 万円 (+0.1%)

各地区の公民館改修事業など社会教育施設の改修が完了する一方で、市民交流センター（仮称）建設関連事業や、保育需要が高い3歳未満児の受入れ態勢の充実などにより、総額では前年度に比べ、2,000万円の増となっています。

**特別会計**

109 億 129 万円 (△6.0%)

**国民健康保険費**

38 億 2,955 万円 (△18.9%)

都道府県が財政運営の責任主体となったことで、拠出金などが減となり、8億9,105万円の減となっています。

**駐車場費**

833 万円 (△1.8%)

駐車場管理費の減により、15万円の減となっています。

**下水道事業費**

26 億 7,782 万円 (+1.6%)

下水道センター改築費の増などにより、4,217万円の増となっています。

**高齢者住宅整備資金貸付事業費**

532 万円 (△5.4%)

公債費の減などにより、31万円の減となっています。

**介護保険費**

38 億 9,417 万円 (+3.7%)

介護サービス及び介護予防サービスの給付増などにより、1億4,013万円の増となっています。

**土地区画整理費**

1,511 万円 (△0.8%)

公債費の減などにより、13万円の減となっています。

**市場事業費**

6,280 万円 (△2.8%)

汚水処理施設管理費の減などにより、183万円の減となっています。

**後期高齢者医療費**

4 億 819 万円 (+3.2%)

鳥取県後期高齢者医療広域連合納付金の増などにより、1,280万円の増となっています。

# 平成 30 年度の境港市当初予算について

平成 30 年度の当初予算は、地方交付税や国県支出金等の依存財源について減少が見込まれ、歳出においては、扶助費等の義務的経費が増加するなど、厳しい財政状況になっています。

よって予算編成にあたっては、より一層「規律ある財政運営」に徹し、基金の有効活用を図るとともに、経費全般の節減合理化に努め、「境港市まちづくり総合プラン（第 9 次境港市総合計画）」に掲げる施策の推進、多様化する市民ニーズや地域活性化への対応など、「魅力と活気にあふれ、心豊かに安心して暮らせるまちづくり」に向けた編成を行っています。

## 予算のポイント

### ① 予算規模

◆ 一般会計の平成 30 年度当初予算額の規模

158.8 億円（対前年度 +0.2 億円 +0.1%）

### ② 「境港市まちづくり総合プラン」の推進

基本理念や将来都市像の実現に向けた予算への重点化を図るとともに、事業の必要性や優先順位を見極め、各分野の個別計画とも整合性を取り、計画的に施策を展開していきます。

#### まちづくりの基本理念と将来都市像

◆ 基本理念

- 1 魅力と活気あふれるまちづくり
- 2 心豊かに、安心して暮らせるまちづくり

◆ 将来都市像

『環日本海オアシス都市』

### ③規律ある財政運営

#### ◆既存事業の節減合理化

- ・ 一般的な行政経費  $\Delta 1.5\%$ の枠配分
- ・ 継続的な政策的経費  $\Delta 1.0\%$ の枠配分

#### ◆公債費の適正管理

自立持続可能な財政基盤の確立を目指し、投資的事業を厳選するなど、市債の発行抑制を行い、公債費の削減に取り組んでいます。

#### ◇市債の発行抑制

	平成 30 年度	平成 29 年度	増減額
通常債	4.0 億円	3.9 億円	0.1 億円
臨時財政対策債	4.5 億円	5.0 億円	$\Delta 0.5$ 億円
計	8.5 億円	8.9 億円	$\Delta 0.4$ 億円

#### ◇市債残高の縮減

	①平成 14 年度末 (市債残高ピーク時)	②平成 30 年度末 (見込)	差引②-①
市債残高	177.1 億円	121.6 億円	$\Delta 55.5$ 億円 ( $\Delta 31.3\%$ )
うち臨財債	5.4 億円	55.9 億円	50.5 億円
うち通常債	171.7 億円	65.7 億円	$\Delta 106.0$ 億円 ( $\Delta 61.7\%$ )
市債残高に占める 臨財債の割合	3.0%	46.0%	

#### ◇公債費（長期借入金元利償還金）の減少

ピーク時（H20 年度）と比較して、 $\Delta 3.6$  億円（単位：百万円）

年度	H20	H26	H27	H28	H29	H30
元利償還金	1,800	1,473	1,422	1,458	1,448	1,442

※H28 年度までは確定額。H29 年度以降は見込額。

#### ◆基金の有効活用

行財政改革（H15～）等の徹底により生み出した財源により積み増した基金や、魚と鬼太郎のまち境港ふるさと基金を有効に活用することで、地域活性化に向けた事業等が実施可能となりました。（単位：百万円）

年度	H14	H27	H28	H29	H30
基金残高	2,088	4,035	4,079	4,028	3,381
うち財政調整基金	320	2,581	2,581	2,581	2,581
うち減債基金	1,148	882	802	554	212
うちその他基金	620	572	696	893	588

※H28 年度までは確定額。H29 年度は見込額。平成 30 年度は予算額。

# まちづくりプランにおける主な取り組み

(主な新規事業等)

◇…新規事業、◆…継続事業（平成29年度当初予算計上事業）

「基本理念」「将来都市像」の実現に向けた主な取り組みについて、新規事業を中心に紹介します。

## ①広域連携による一体的発展

[地域振興課]

- ◆ 中海・宍道湖・大山圏域市長会負担金（共同実施事業分） 613万円  
・国内外への観光プロモーションやビジネスマッチング支援を推進。

[通商観光課]

- ◇ 瑋春市との友好都市提携25周年記念事業 251万円  
・瑋春市との友好都市提携25周年を祝うため記念式典等を開催。

## ②全国ブランド「さかな」と「鬼太郎」を生かした経済振興

[通商観光課]

- ◇ 水木しげる記念館開館15周年事業 2,509万円  
・アニメ展示の導入など展示のリニューアル。
- ◇ 水木しげるロード25周年記念事業 200万円  
・記念セレモニーや記念事業を実施。
- ◆ 伯耆国「大山開山1300年祭」実行委員会負担金 1,199万円  
・水木しげるロードリニューアル完成を記念するイベント等を「大山開山1300年祭」と連動して実施。

[商工農政課]

- ◇ 企業立地促進補助金 257万円  
・市内在住者を雇用する新規立地企業に対する支援。

[水産課]

- ◇ **もうかる漁業実証操業支援事業** 3,000万円
  - ・国の制度を活用して建造された漁船による実証操業を支援。
- ◇ **沖合底びき網漁船代船建造推進事業** 267万円
  - ・老朽船の代船建造に対し、漁協がリースする場合の建造費を支援。
- ◇ **外国人技能実習生地域交流事業** 3万円
  - ・外国人技能実習生と地域住民などの交流会を開催。
- ◆ **高度衛生管理型市場移行円滑化事業** 8,298万円
  - ・卸売・仲買業者が電動フォークリフト等を購入する際の費用を助成。
- ◆ **水産加工品ブランド化事業** 188万円
  - ・水産物加工品等を全国にPRする「境港市産地協議会」への助成。

[水木しげるロードリニューアル推進課]

- ◆ **水木しげるロードリニューアル事業** 6,335万円
  - ・歩道の拡幅、ブロンズ像再配置などの改修。
- ◆ **水木しげるロード街なみ環境整備事業** 1,796万円
  - ・水木しげるロード沿道の店舗等の景観形成事業。

### ③一人ひとりを大切にした教育と福祉の充実

[福祉課]

- ◇ **聴覚障がい児（者）実態調査事業** 1万円
  - ・聴覚障がい児者の実態把握のための訪問調査を実施。

[健康推進課]

- ◇ **（仮称）境港市健康づくり推進計画策定事業** 52万円
  - ・健康増進、食育推進、自死対策を包括した行動計画の策定。

[子育て支援課]

- ◇ **子育て世代訪問支援事業** 416万円
  - ・養育支援が必要な家庭を訪問し、家事や育児を支援。
- ◇ **ファミリーサポートセンター在宅育児世帯助成事業** 77万円
  - ・在宅で1歳未満の児童を育児する家庭の利用料を軽減。

[教育総務課]

- ◇ **学校給食調理等業務委託事業** 8万円
  - ・平成31年度より、調理業務等を民間事業者へ委託するためのプロポーザル審査を実施。

[学校教育課]

- ◆ 小学校 I C T 環境整備事業 864万円
- ◇ 中学校 I C T 環境整備事業 1,186万円
  - ・ I C T 機器を導入し、視覚と聴覚でより効果的な学習の実施。
- ◆ 地域学校協働推進事業 362万円
  - ・ 中学校区を単位とした「コミュニティ・スクール」を導入。
- ◇ 特別支援学校児童生徒通学支援事業 109万円
  - ・ スクールバス等での通学が困難な児童生徒を個別送迎。

#### ④ 安心して住みよい生活基盤の充実

[自治防災課]

- ◇ 三軒屋町会館耐震改修等事業 524万円
- ◇ 小篠津町会館耐震改修等事業 380万円
  - ・ 地区会館の耐震改修等（耐震診断、実施設計）。
- ◇ 鳥取県被災者住宅再建等支援基金寄附金 362万円
  - ・ 被災地の復興促進のため、県と市町村が協調して基金を積み立て。
- ◇ Jアラート受信機更新事業 233万円
  - ・ 処理速度が速く安定した情報伝達が可能な新型機に更新。

[環境衛生課]

- ◆ 生ごみ堆肥化促進事業 360万円
  - ・ 家庭の生ごみ、保育所給食の残渣等を堆肥化し再資源化。
- ◆ 紙おむつ資源化事業 100万円
  - ・ 使用済み紙おむつを分別し再資源化。

[商工農政課]

- ◇ 農地耕作条件改善事業 1,031万円
  - ・ 農地利用が低い農地において、再生事業等を実施。
- ◇ 多面的機能支払交付金 277万円
  - ・ 農地等の草刈りや軽微な修繕を地域共同で行う協議会への交付金。
- ◇ 環境保全型農業直接支援対策交付金 6万円
  - ・ 環境に配慮した営農活動を支援。

[管理課]

- ◇ 狭あい道路拡幅整備事業 2,447万円
  - ・ 自治会から拡幅整備の申し出があった狭あい道路を拡幅。

◇ 夕日ヶ丘防犯灯設置事業 368万円  
・ 夕日ヶ丘の幹線道路に防犯灯を設置。

◆ 中海護岸整備関連事業 1億2,073万円  
・ 渡漁港周辺の道路や内水排除施設、多目的広場の整備。

[建築営繕課]

◇ 市営住宅建替事業 1,550万円  
・ 既存住宅の集約、一部建替のための実施設計。

[生涯学習課]

◆ 美保飛行場周辺まちづくり整備事業 1億2,015万円  
・ 市民交流センター(仮称)建設の実実施設計を平成29年度から2か年で実施。

◆ 市民会館解体事業 3億9,587万円  
・ 市民会館と図書館別館の解体工事。

## ⑤市民との連携による誠実な行政運営

[都市整備課]

◇ ボランティア除草支援事業 142万円  
・ 公共的な目的で草刈作業を行うボランティア団体に乗用草刈機を貸出。

## ⑥その他

[自治防災課]

◆ 外江ふれあい会館改築事業 6,306万円  
・ 老朽化した会館を建替え。

[生涯学習課]

◇ クロアチアセーリングチームキャンプ受入事業 40万円  
・ 境港公共マリーナでキャンプする海外選手の渡航費用等を一部負担。

◇ 市民会館閉館記念事業 14万円  
・ コンサートや写真展を開催。

# 一 般 会 計 予 算 の 概 要

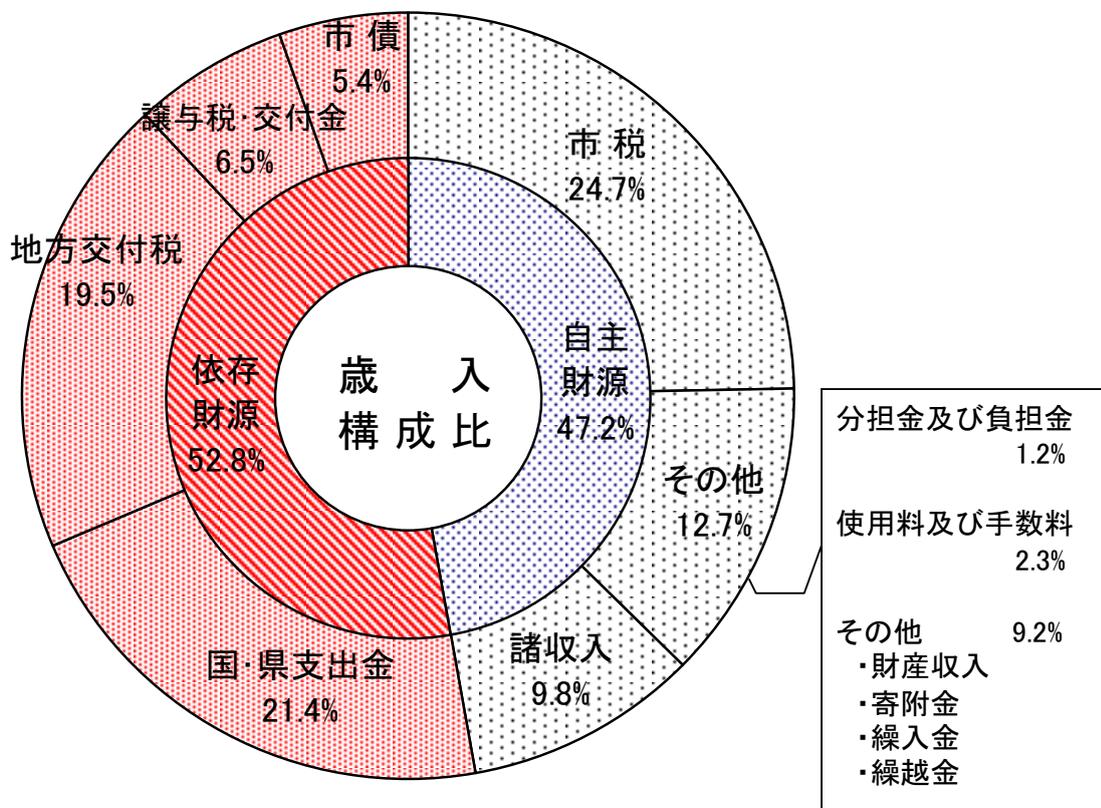
＜歳入予算＞

（単位：千円）

区 分	平成30年度 当初予算額	平成29年度 当初予算額	増 減 額	増減率	構 成 比		
					30年度	29年度	
自 主 財 源	※ 市 税	3,922,977	3,854,654	68,323	1.8%	24.7%	24.3%
	分担金及び負担金	189,859	208,085	△18,226	△8.8%	1.2%	1.3%
	使用料及び手数料	364,252	335,103	29,149	8.7%	2.3%	2.1%
	財産収入	21,656	20,735	921	4.4%	0.1%	0.1%
	寄 附 金	402,805	382,809	19,996	5.2%	2.5%	2.4%
	繰 入 金	1,048,796	963,990	84,806	8.8%	6.6%	6.1%
	※ 繰 越 金	1	1	0	0.0%	0.0%	0.0%
	諸 収 入	1,559,391	1,569,064	△9,673	△0.6%	9.8%	9.9%
計	7,509,737	7,334,441	175,296	2.4%	47.2%	46.2%	
依 存 財 源	※ 地方譲与税	123,466	121,170	2,296	1.9%	0.8%	0.8%
	※ 利子割交付金	8,100	6,200	1,900	30.6%	0.1%	0.1%
	※ 配当割交付金	19,200	14,800	4,400	29.7%	0.1%	0.1%
	※ 株式等譲渡所得割交付金	19,800	9,600	10,200	106.3%	0.1%	0.1%
	※ 地方消費税交付金	657,600	615,400	42,200	6.9%	4.1%	3.9%
	※ 自動車取得税交付金	28,000	18,200	9,800	53.8%	0.2%	0.1%
	※ 国有提供施設等所在市町村助成交付金	156,248	139,430	16,818	12.1%	1.0%	0.9%
	※ 地方特例交付金	16,000	18,900	△2,900	△15.3%	0.1%	0.1%
	※ 地方交付税	3,090,000	3,350,000	△260,000	△7.8%	19.5%	21.1%
	※ 交通安全対策特別交付金	3,688	4,052	△364	△9.0%	0.0%	0.0%
	国庫支出金	2,140,770	2,161,863	△21,093	△1.0%	13.5%	13.6%
	県支出金	1,257,091	1,172,444	84,647	7.2%	7.9%	7.4%
	市 債	850,300	893,500	△43,200	△4.8%	5.4%	5.6%
通常債	404,200	382,800	21,400	5.6%			
退職手当債	0	11,200	△11,200	△100.0%			
※臨時財政対策債	446,100	499,500	△53,400	△10.7%			
計	8,370,263	8,525,559	△155,296	△1.8%	52.8%	53.8%	
合 計	15,880,000	15,860,000	20,000	0.1%	100.0%	100.0%	

※一般財源	8,491,180	8,651,907	△160,727	△1.9%	53.5%	54.6%
-------	-----------	-----------	----------	-------	-------	-------

自主財源の根幹である市税は、市民税の伸びなどにより、対前年比6,832万円の増、歳入全体の24.7%を占める39億2,298万円となっています。また、前年度に比べ、ふるさと納税を活用した基金等からの繰入金が8,481万円の増、水木しげるロードリニューアル事業費の減等により、国庫支出金が2,109万円の減、市債が4,320万円の減となっています。

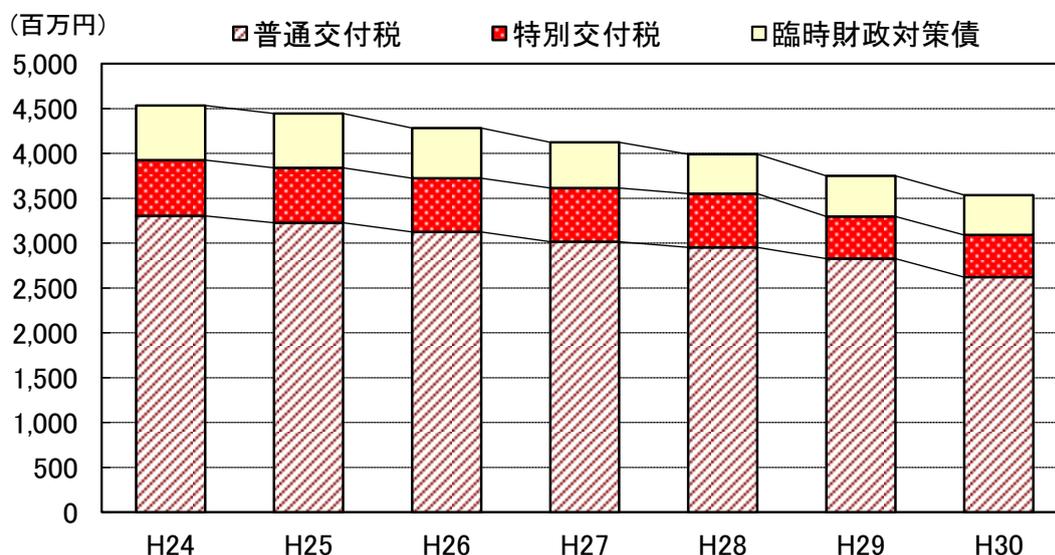


(参考) 地方交付税等の推移

(単位：千円)

区分	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
普通交付税	3,301,984	3,227,099	3,123,501	3,014,169	2,952,656	2,825,585	2,620,000
特別交付税	623,541	613,062	601,009	602,479	598,156	470,000	470,000
臨時財政対策債	607,400	605,136	559,000	506,600	442,000	452,900	446,100
計	4,532,925	4,445,297	4,283,510	4,123,248	3,992,812	3,748,485	3,536,100
伸び率	△ 1.8%	△ 1.9%	△ 3.6%	△ 3.7%	△ 3.2%	△ 6.1%	△ 5.7%

◎平成24年度～28年度は決定額。平成29年度は見込額。平成30年度は予算額。



**市 税**

39 億 2,298 万円 (+1.8%)

市たばこ税が 3,150 万円の減となりますが、設備投資等の影響により減額となっていた法人市民税の復調などにより市民税が 8,529 万円の増となり、市税全体では前年度に比べ、6,832 万円の増となっています。

**譲与税・交付金**

10 億 3,210 万円 (+8.9%)

地方特例交付金が 290 万円の減となりますが、株式等譲渡所得割交付金が 1,020 万円の増、地方消費税交付金が 4,220 万円の増となり、全体で前年度に比べ 8,435 万円の増となっています。

**地方交付税**

30 億 9,000 万円 (△7.8%)

普通交付税は、国が示す地方財政計画を考慮するとともに、市税や交付金などから基準財政収入額、また、事業費補正などの算定項目から基準財政需要額を推計し、前年度に比べ、2 億 6,000 万円の減としています。

**国庫支出金**

21 億 4,077 万円 (△1.0%)

3 歳未満児の受入れ態勢の充実により保育所運営費が増となりますが、水木しげるロードリニューアル事業費の減、社会教育施設の改修事業の完了により、前年度に比べ 2,109 万円の減となっています。

**県支出金**

12 億 5,709 万円 (+7.2%)

3 歳未満児の受入れ態勢の充実による保育所運営費の増、高度衛生管理型市場移行円滑化事業、もうかる漁業実証操業支援事業の実施などにより、前年度に比べ、8,465 万円の増となっています。

**繰 入 金**

10 億 4,880 万円 (+8.8%)

ふるさと納税を積み立てした「魚と鬼太郎のまち境港ふるさと基金」6 億 3,736 万円などを繰入れるほか、財源不足の調整として、減債基金の繰入れを行い、8,481 万円の増となっています。  
(単位：万円)

項 目	H30	H29	増減額
魚と鬼太郎のまち境港ふるさと基金	63,736	44,063	19,673
減債基金	34,231	44,840	△ 10,609
その他基金	6,913	7,496	△ 583
計	104,880	96,399	8,481

**市 債****8 億 5,030 万円 (△4.8%)**

通常債については、市民会館解体事業を実施する一方、水木しげるロードリニューアル事業費の減により前年度に比べ 4,320 万円の減となっています。

また、臨時財政対策債は、地方財政計画を勘案し、前年度に比べ 5,340 万円減の 4 億 4,610 万円を計上しています。

**そ の 他****25 億 3,796 万円 (+0.9%)**

分担金及び負担金については、保育所運営費保護者負担金の減などにより、前年度に比べ、1,823 万円の減となっています。

使用料及び手数料については、水木しげる記念館入館料の増などにより、2,915 万円の増となっています。

また、寄附金については、ふるさと納税の増加により、魚と鬼太郎のまち境港ふるさと事業指定寄附金が増となるなど、2,000 万円の増となり、全体で 2,217 万円の増となっています。

〈歳出性質別予算〉

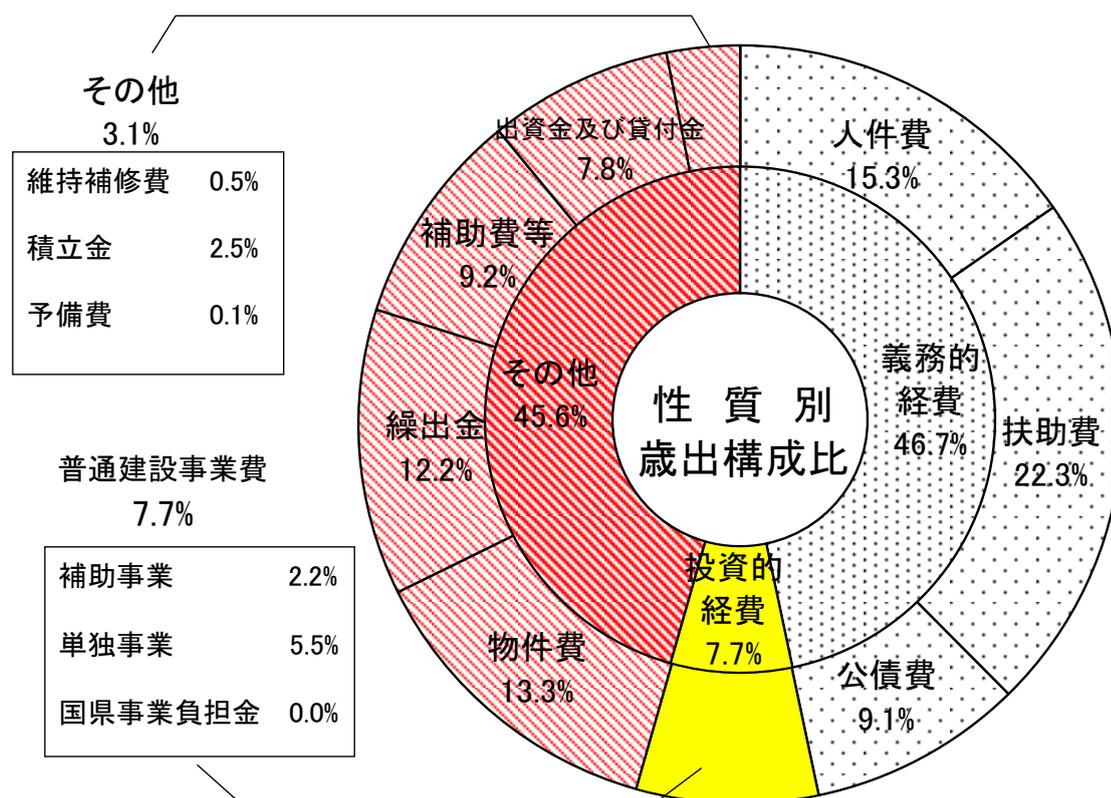
歳出予算を性質別に見ると、人件費・扶助費・公債費の「義務的経費」は、歳出予算の46.7%にあたる74億1,399万円となっています。また、公共施設の整備などの「投資的経費」は、7.7%にあたる12億1,797万円、委託料や補助金、繰出金などの「その他の経費」は、45.6%にあたる72億4,804万円となっています。

◆性質別歳出内訳表

(単位：千円)

区分	平成30年度 当初予算額	平成29年度 当初予算額	増減額	増減率	構成比		
					30年度	29年度	
義務的経費	人件費	2,422,048	2,446,974	△ 24,926	△ 1.0%	15.3%	15.4%
	扶助費	3,545,616	3,425,784	119,832	3.5%	22.3%	21.6%
	公債費	1,446,323	1,458,546	△ 12,223	△ 0.8%	9.1%	9.2%
	計	7,413,987	7,331,304	82,683	1.1%	46.7%	46.2%
投資的経費	普通建設事業 補助事業	345,880	652,989	△ 307,109	△ 47.0%	2.2%	4.1%
	単独事業	865,860	401,890	463,970	115.4%	5.5%	2.5%
	国県事業負担金	6,235	39,319	△ 33,084	△ 84.1%	0.0%	0.3%
	計	1,217,975	1,094,198	123,777	11.3%	7.7%	6.9%
その他	物件費	2,114,467	2,089,153	25,314	1.2%	13.3%	13.1%
	補助費等	1,457,757	1,569,000	△ 111,243	△ 7.1%	9.2%	9.9%
	維持補修費	78,202	67,415	10,787	16.0%	0.5%	0.4%
	出資金及び貸付金	1,243,372	1,262,829	△ 19,457	△ 1.5%	7.8%	8.0%
	繰出金	1,942,502	2,053,078	△ 110,576	△ 5.4%	12.2%	13.0%
	積立金	401,738	383,023	18,715	4.9%	2.5%	2.4%
	予備費	10,000	10,000	0	0.0%	0.1%	0.1%
計	7,248,038	7,434,498	△ 186,460	△ 2.5%	45.6%	46.9%	
合計	15,880,000	15,860,000	20,000	0.1%	100.0%	100.0%	

※可燃ごみ処理委託事業について、平成30年度、平成29年度ともに補助費等としています。(約2億円。「平成29年度予算の概要」では物件費として掲載)



**義務的経費****74 億 1,399 万円 (+1.1%)**

公債費及び人件費はわずかに減少していますが、扶助費が3歳未満児を対象とした新たな小規模保育施設の開設などにより大幅に増加し、全体で8,268万円の増となっています。

【人件費】 24 億 2,205 万円 (△1.0%)

職員の退職手当の減などにより2,493万円の減

【扶助費】 35 億 4,562 万円 (+3.5%)

私立保育所等運営費、障がい児通所支援費の増などにより1億1,983万円の増

【公債費】 14 億 4,632 万円 (△0.8%)

長期借入金利子償還金の減などにより1,222万円の減

**投資的経費****12 億 1,797 万円 (+11.3%)**

前年度まで実施していた各地区の公民館改修事業が完了したことや、今年度7月完成予定の水木しげるロードリニューアル事業費の減などにより、補助事業費は大幅に減少しています。

一方、単独事業費は外江ふれあい会館改築事業や市民会館解体事業などの増により、大幅に増加しており、全体では1億2,378千円の増となっています。

【補助事業】 3 億 4,588 万円 (△47.0%)

美保飛行場周辺まちづくり整備事業、中海護岸整備事業、水木しげるロードリニューアル事業など

【単独事業】 8 億 6,586 万円 (+115.4%)

市民会館解体事業、高度衛生管理型市場移行円滑化事業、生活関連道整備事業、外江ふれあい会館改築事業など

【国県事業負担金】 624 万円 (△84.1%)

賀祥ダム建設工事負担金、県施行漁港改修事業地元負担金、境港港湾整備事業地元負担金

**その他の経費****72 億 4,804 万円 (△2.5%)**

【物件費】 21 億 1,447 万円 (+1.2%)

水木しげる記念館開館15周年事業の皆増、小中学校ICT環境整備事業の増などにより、2,531万円の増

【補助費等】 14 億 5,776 万円 (△7.1%)

もうかる漁業実証操業支援事業の皆増があるものの、企業立地及び雇用拡大推進事業補助金の減などにより、1億1,124万円の減

【繰出金】 19 億 4,250 万円 (△5.4%)

下水道事業費特別会計繰出金の減などにより、1億1,058万円の減

【積立金】 4 億 174 万円 (+4.9%)

魚と鬼太郎のまち境港ふるさと基金への積立金の増などにより、1,872万円の増

〈歳出款別（目的別）予算〉

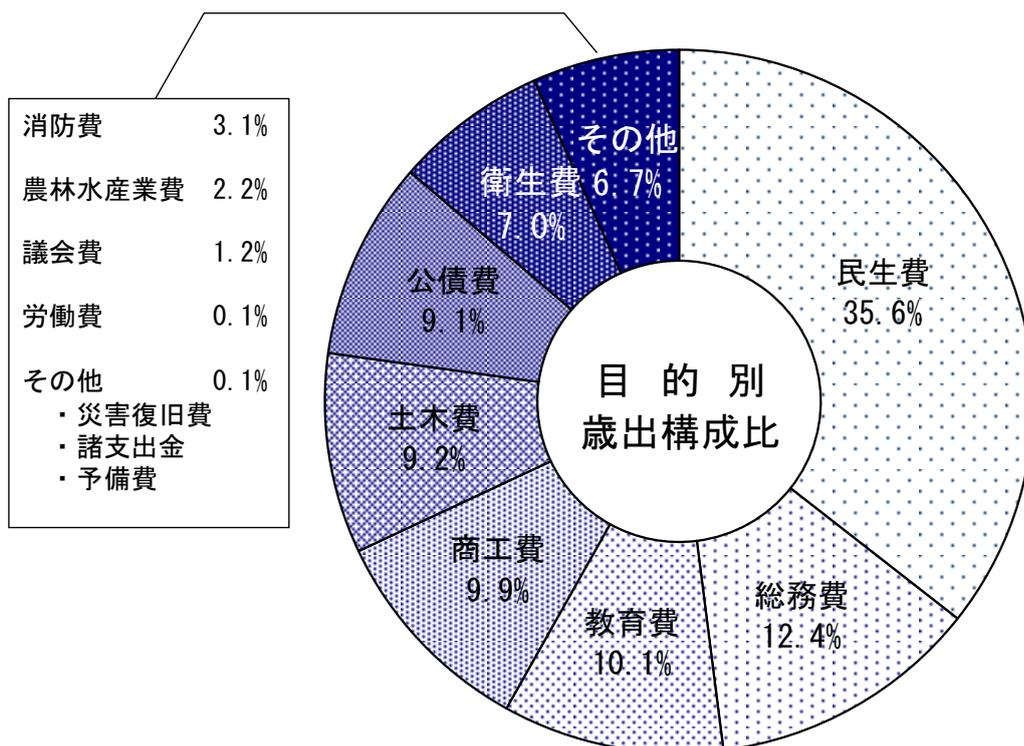
歳出予算を款別（目的別）に見ると、民生費が全体の35.6%を占める56億5,205万円となっているほか、総務費が19億7,113万円(12.4%)、教育費が16億474万円(10.1%)、商工費が15億7,431万円(9.9%)となっています。

総額では、前年度に比べ、土木費が2億3,819万円(△14.0%)の減となっていますが、教育費が2億8,816万円(+21.9%)、民生費が1億1,819万円(+2.1%)の増などにより、2,000万円(0.1%)の増となっています。

◆目的別歳出内訳表

(単位：千円)

区 分	平成30年度 当初予算額	平成29年度 当初予算額	増 減 額	増減率	構 成 比	
					30年度	29年度
1. 議会費	183,724	183,559	165	0.1%	1.2%	1.2%
2. 総務費	1,971,130	2,001,252	△ 30,122	△ 1.5%	12.4%	12.6%
3. 民生費	5,652,046	5,533,855	118,191	2.1%	35.6%	34.9%
4. 衛生費	1,105,949	1,197,308	△ 91,359	△ 7.6%	7.0%	7.5%
5. 労働費	13,972	14,239	△ 267	△ 1.9%	0.1%	0.1%
6. 農林水産業費	355,194	261,921	93,273	35.6%	2.2%	1.6%
7. 商工費	1,574,314	1,673,752	△ 99,438	△ 5.9%	9.9%	10.6%
8. 土木費	1,465,386	1,703,571	△ 238,185	△ 14.0%	9.2%	10.7%
9. 消防費	497,220	505,374	△ 8,154	△ 1.6%	3.1%	3.2%
10. 教育費	1,604,740	1,316,583	288,157	21.9%	10.1%	8.3%
11. 災害復旧費	1	1	0	0.0%	0.0%	0.0%
12. 公債費	1,446,323	1,458,584	△ 12,261	△ 0.8%	9.1%	9.2%
13. 諸支出金	1	1	0	0.0%	0.0%	0.0%
14. 予備費	10,000	10,000	0	0.0%	0.1%	0.1%
合 計	15,880,000	15,860,000	20,000	0.1%	100.0%	100.0%



## 主な事業

【まちづくりプランにおける主な取り組み】以外の事業を掲載しています。

### 議 会 費

1億8,372万円(+0.1%)

議会だよりの発行など、市民に開かれた議会への取り組み、人件費などを計上しています。

### 総 務 費

19億7,113万円(△1.5%)

庁舎施設など市全体の管理経費や徴税、防災等にかかる経費を計上しています。庁舎受水槽及び冷却塔移設事業の皆減などにより、前年度に比べ、3,012万円の減となっています。

◆ 職員のメンタルヘルス対策 ( 121万円 )

- ・ストレスチェックのほか、職員研修、産業医等による相談などを実施。

◆ 自治コミュニティ助成金 ( 500万円 )

- ・自治会などのコミュニティ組織が行う備品整備等を助成。

◆ ふるさと納税PR ( 2億 626万円 )

- ・ふるさと納税の寄附者へのプレゼント経費等。

◆ 市民バス運行事業 ( 5,631万円 )

- ・市内全域を循環するコミュニティバス（はまる一歩バス）を運行。

◆ 環日本海定期貨客船運航支援 ( 860万円 )

- ・中海・宍道湖・大山圏域市長会を通じた運航支援の一部負担金。

## 民 生 費

56 億 5,205 万円 (+2.1%)

保育所待機児童対策をはじめとする子育て施策、障がい者福祉サービスの給付費などを計上しています。3歳未満児を対象とした小規模保育施設の新規開設に伴う私立保育所等運営費の増などにより、前年度に比べ、1億1,819万円の増となっています。

- ◆ 障がいのある方への給付や補助 (10億 128万円 )
  - ・ 障害者総合支援法及び児童福祉法に基づく障がい者等への支援や手当の支給。
  - ・ 聴覚障がい者の日中活動の機会や集える場所を提供。
- ◆ 私立保育所、認定こども園などへの委託料 (10億1,208万円 )
  - ・ 私立保育所、認定こども園、小規模保育施設などへの委託料。
- ◆ 〔特別会計〕 国民健康保険医療費への繰出金 (2億8,943万円 )
  - ・ 保険給付、人間ドック、特定健康診査などを実施する特別会計への繰出金。
- ◆ 〔特別会計〕 後期高齢者医療費への繰出金等 (5億3,720万円 )
  - ・ 後期高齢者の医療給付を行う広域連合への負担金及び特別会計への繰出金。
- ◆ 〔特別会計〕 介護保険費への繰出金 (5億1,731万円 )
  - ・ 介護、介護予防サービスの提供などを実施する特別会計への繰出金。

## 衛 生 費

11 億 595 万円 (△7.6%)

各種がん検診にかかる経費や米子市への可燃ごみ処理委託料などを計上しています。鳥取県西部広域行政管理組合（清掃費）に対する負担金の減、浄化センター閉鎖事業の皆減などにより、前年度に比べ、9,136万円の減となっています。

- ◆ ごみ減量化 (3,739万円 )
  - ・ 有料ごみ指定袋の作製販売、軟質プラスチック類の分別などを実施。
- ◆ ごみ処理委託等 (2億9,663万円 )
  - ・ 米子市への可燃ごみ処理委託や鳥取県西部広域行政管理組合への負担金。
- ◆ 健康診査事業 (6,529万円 )
  - ・ 各種がん検診等を医療機関や検診車において実施。
- ◆ 予防接種費 (7,200万円 )
  - ・ 予防接種法に基づく定期予防接種(無料)を実施。

## 労働費

1,397万円(△1.9%)

境港市シルバー人材センターに対する運営費助成、ファミリーサポートセンターの運営経費などを計上しています。ファミリーサポートセンター事業の減などにより、前年度に比べ、27万円の減となっています。

◆ シルバー人材センターの運営補助 ( 985万円 )

- ・ 高齢者の就業機会の増大と福祉増進を図る。

◆ ファミリーサポートセンター事業 ( 404万円 )

- ・ 育児と仕事の両立を手助けし、子育て支援の体制づくりを促進。

## 農林水産業費

3億5,519万円(+35.6%)

漁業就業者確保対策事業、新規就農者等への助成経費などを計上しています。高度衛生管理型市場移行円滑化事業等の増、もうかる漁業実証操業支援事業の皆増などにより、前年度に比べ、9,327万円の増となっています。

◆ 新規就農者等への助成 ( 2,130万円 )

- ・ 新規就農者等に対して、機械・施設の整備費などを助成。

◆ 漁業就業者確保対策事業 ( 4,071万円 )

- ・ 新規漁業就業者を確保するため、研修等に必要となる経費を助成。

◆ 漁業経営開始円滑化事業 ( 1,667万円 )

- ・ 新規漁業就業者の負担を軽減するため、漁船・機器等の整備費を助成。

## 商 工 費

15億7,431万円(△5.9%)

企業自立支援事業や企業立地及び雇用拡大推進事業補助金の減などにより、前年度に比べ、9,944万円の減となっています。

◆ 消費者行政推進事業 ( 316万円 )

- ・消費生活問題の相談対応や啓発を行う、消費生活相談室の管理運営費。

◆ 各種制度融資預託金 ( 12億3,187万円 )

- ・各種制度融資を通じて企業等の経営安定化を図る。

◆ 境港市観光協会補助金 ( 3,010万円 )

- ・観光協会事務局及び観光案内所の運営費を補助。

## 土 木 費

14億6,539万円(△14.0%)

防災・安全交付金を活用したインフラの老朽化対策及び狭あい道路の拡幅整備などの安全対策経費を計上しています。今年度7月完成予定の水木しげるロードリニューアル事業費の減などにより、前年度に比べ、2億3,819万円の減となっています。

◆ さかいポートサウナ運営及び施設改修 ( 2,962万円 )

- ・水産・港湾業従事者などを対象とした福利厚生施設(浴場・サウナ)の管理運営費。

◆ 道路の維持管理 ( 2,723万円 )

- ・計画的に道路の整備を行うとともに、危険箇所の補修等を実施。

◆ 公園維持管理 ( 4,350万円 )

- ・公園の施設修繕や除草・清掃等の維持管理を実施。

◆ 市営住宅の維持管理 ( 1,409万円 )

- ・市営住宅の施設・設備の修繕等を実施。

◆ 一戸建て住宅、建築物の耐震化助成 ( 2,303万円 )

- ・住宅などの耐震診断、改修費用を助成。

## 消 防 費

4億9,722万円(△1.6%)

鳥取県西部広域行政管理組合（消防費）に対する負担金の減、消防団車庫耐震改修事業の皆減などにより、前年度に比べ、815万円の減となっています。

### ◆ 鳥取県西部広域行政管理組合負担金（消防費）（4億6,579万円）

- ・鳥取県西部広域行政管理組合構成市町村で負担する負担金。

## 教 育 費

16億474万円(+21.9%)

市民会館及び図書館別館解体工事費の皆増、市民交流センター（仮称）の建設に向けた実施設計費の増などにより、前年度に比べ、2億8,816万円の増となっています。

### ◆ 給食センター運営（2億8,685万円）

- ・市内小・中学校10校の児童・生徒に学校給食を提供。

### ◆ 小中学校の管理（1億4,259万円）

- ・学校主事の人件費、施設の維持管理費など。

### ◆ 公民館・学習等供用施設運営（8,401万円）

- ・公民館（7か所）、学習等供用施設（3か所）の人件費、維持管理費など。

### ◆ 体育施設運営（5,351万円）

- ・市民体育館等及び市民温水プールの指定管理委託料など。

### ◆ 図書館・市史編さん室運営（3,427万円）

- ・図書館、市史編さん室の人件費、維持管理費など。

## 公 債 費

14億4,632万円(△0.8%)

長期借入金利子償還金の減などにより、前年度に比べ1,226万円の減となっています。

# 参 考 資 料

(平成30年1月末現在)  
世帯数 15,135世帯

## 1 市税の状況

住基人口 34,454人

科目	予算状況 (単位: 千円)				市民の負担金額 (単位: 円)	
	平成30年度 A	平成29年度 B	Aの構成比	比較増減率 (A-B) / B	1人あたり	1世帯あたり
市民税	1,856,550	1,772,222	47.4%	4.8%	53,885	122,666
固定資産税	1,725,458	1,716,065	44.0%	0.5%	50,080	114,004
軽自動車税	104,797	99,010	2.7%	5.8%	3,042	6,924
たばこ税	229,840	261,343	5.9%	△ 12.1%	6,671	15,186
計	3,916,645	3,848,640	100.0%	1.8%	113,678	258,780

## 2 市民1人あたりに使われる予算額

◎予算総額	15,880,000 千円	○ 市民1人あたり	460,904 円
◇市債残高	12,155,000 千円		352,789 円

**議会費**

◎ 183,724 千円  
○ 5,333 円

議会運営のために



**総務費**

◎ 1,971,130 千円  
○ 57,211 円

徴税、市民バス、戸籍・住民票など市のさまざまな総合運営のために



**民生費**

◎ 5,652,046 千円  
○ 164,046 円

子育て、高齢者・障がい者等の福祉のために



**衛生費**

◎ 1,105,949 千円  
○ 32,099 円

がん検診・予防接種、ごみの収集処理のために



**農林水産業費**

◎ 355,194 千円  
○ 10,309 円

水産業・農業の振興、農地保全のために



**商工費**

◎ 1,574,314 千円  
○ 45,693 円

商工業の育成・観光事業の推進のために



**土木費**

◎ 1,465,386 千円  
○ 42,532 円

市道・公園・下水道整備のために



**消防費**

◎ 497,220 千円  
○ 14,431 円

消防活動のために



**教育費**

◎ 1,604,740 千円  
○ 46,576 円

義務教育・生涯学習の推進・スポーツ振興のために



**公債費**

◎ 1,446,323 千円  
○ 41,978 円

市の借入金の返済のために



**その他**

◎ 23,974 千円  
○ 696 円

労働費、予備費など



(表1) 一般会計当初予算額の推移

(単位:百万円)

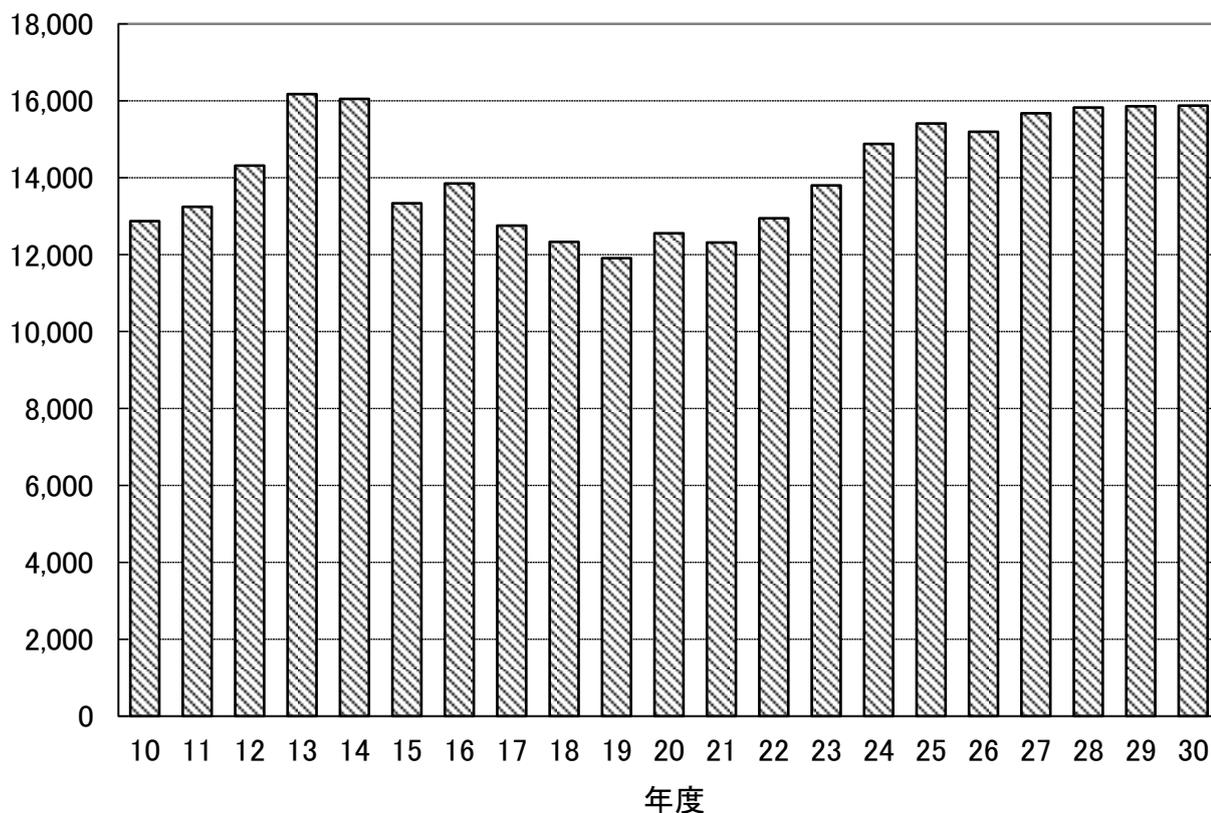
年 度	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16
予 算 額	12,876	13,250	14,320	16,178	16,050	13,340	13,850
伸 び 率	△ 3.7%	2.9%	8.1%	13.0%	△ 0.8%	△ 16.9%	3.8%

年 度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
予 算 額	12,760	12,330	11,910	12,560	12,320	12,950	13,800
伸 び 率	△ 7.9%	△ 3.4%	△ 3.4%	5.5%	△ 1.9%	5.1%	6.6%

年 度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
予 算 額	14,880	15,410	15,200	15,680	15,830	15,860	15,880
伸 び 率	7.8%	3.6%	△ 1.4%	3.2%	1.0%	0.2%	0.1%

予算額

(単位:百万円)



(表2) 平成30年度投資的経費の内訳

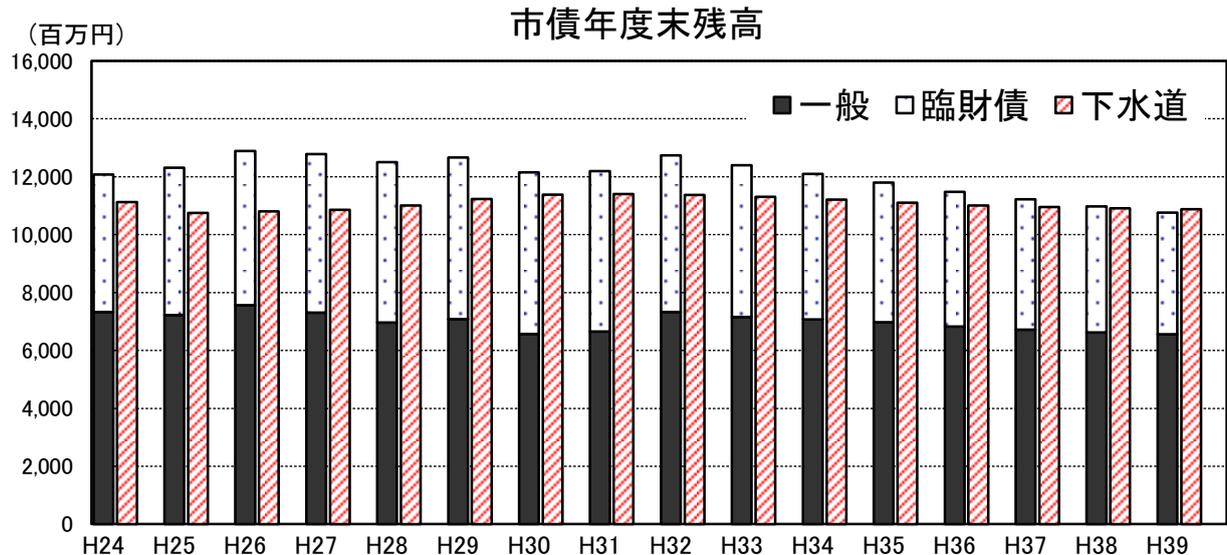
(単位：千円)

事業名	事業費	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
1 補助事業	345,880	206,177	74,400	40,872	24,431
農地耕作条件改善事業	10,310	7,732		2,578	
防災・安全交付金事業	26,600	14,630			11,970
中海護岸整備関連事業	58,817	29,306	26,300		3,211
水木しげるロードリニューアル事業	54,312	21,204	29,700	3,408	
狭あい道路拡幅整備事業	22,000	11,000	9,900		1,100
水木しげるロード街なみ環境整備事業	7,957	3,969		3,988	
市営住宅建替事業	15,500	7,750	7,700		50
市営渡団地下水道接続事業	1,782	891	800		91
美保飛行場周辺まちづくり整備事業	105,293	78,682		26,611	
【施設整備等負担金補助金】					
合併処理浄化槽設置整備事業補助金	1,584	1,026			558
住宅・建築物耐震化促進事業補助金	16,500	12,375			4,125
アスベスト撤去支援事業補助金	3,900	3,412			488
特定空家除却支援事業補助金	6,000	4,500			1,500
福祉のまちづくり推進事業補助金	5,325	3,987			1,338
水木しげるロード街なみ環境整備事業	10,000	5,713		4,287	
2 単独事業	872,095	167,180	329,800	195,478	179,637
財産管理費	4,265				4,265
集中管理公用車更新事業	2,366				2,366
庁舎施設整備事業	11,242				11,242
外江ふれあい会館改築事業	62,989			62,989	
三軒屋町会館耐震改修等事業	3,513			3,513	
小篠津町会館耐震改修等事業	3,798			3,798	
集会所下水道接続事業	10,303		7,700		2,603
Jアラート受信機更新事業	2,329		2,300		29
市民バス整備事業	19,487	5,000		14,487	
渡児童クラブ下水道接続事業	982				982
墓地管理事業	4,700			4,700	
資源ごみ処理施設整備事業	2,857			2,857	
土地改良施設整備事業	4,139	1,475		1,189	1,475
空家適正管理事業	485			485	
交通安全施設整備事業	7,400	72			7,328
夕日ヶ丘防犯灯設置事業	3,681			3,681	

(単位：千円)

事業名	事業費	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
防災・安全交付金事業	5,500				5,500
生活関連道整備事業	87,724	49,000	16,200		22,524
下水道整備附带事業	1,000				1,000
中海護岸整備関連事業	60,474	41,000	2,700	11,000	5,774
狭あい道路拡幅整備事業	2,473		1,800		673
公園維持管理費	2,203			1,216	987
都市公園遊具更新事業	1,264			1,264	
ボランティア除草支援事業	1,224			1,224	
市営夕顔団地屋上改修事業	4,500		4,500		
市営住宅火災警報器更新事業	888			888	
消防団第4分団車庫下水道接続事業	2,243				2,243
小学校体育館床改修事業	7,276			7,276	
小学校体育館改修事業	1,315				1,315
上道小学校教室床改修事業	3,575			3,575	
美保飛行場周辺まちづくり整備事業	14,856			14,856	
公民館施設整備事業	934				934
市民会館解体事業	391,553		292,800		98,753
第2市民体育館改修事業	2,100			2,100	
公有財産購入費	1				1
<b>【施設整備等負担金補助金】</b>					
重度心身障がい者住宅改修事業補助金	1,332	666			666
高齢者住宅改修事業補助金	2,665	1,332			1,333
住宅用太陽光発電システム普及促進事業補助金	14,000	7,000		7,000	
家庭用燃料電池導入促進事業補助金	180	90		90	
家庭用太陽熱温水設備導入促進事業補助金	100	50		50	
就農条件整備事業補助金	9,626	6,417			3,209
漁業経営開始円滑化事業	16,667	12,500		4,167	
高度衛生管理型市場移行円滑化事業	82,984	40,800		42,184	
沖合底びき網漁船代船建造推進事業	2,667	1,778		889	
<b>【県、同級他団体事業負担金】</b>					
賀祥ダム建設工事負担金	4,045				4,045
県施行漁港改修事業地元負担金	1,440		1,200		240
境港港湾整備事業地元負担金	750		600		150
合 計	1,217,975	373,357	404,200	236,350	204,068

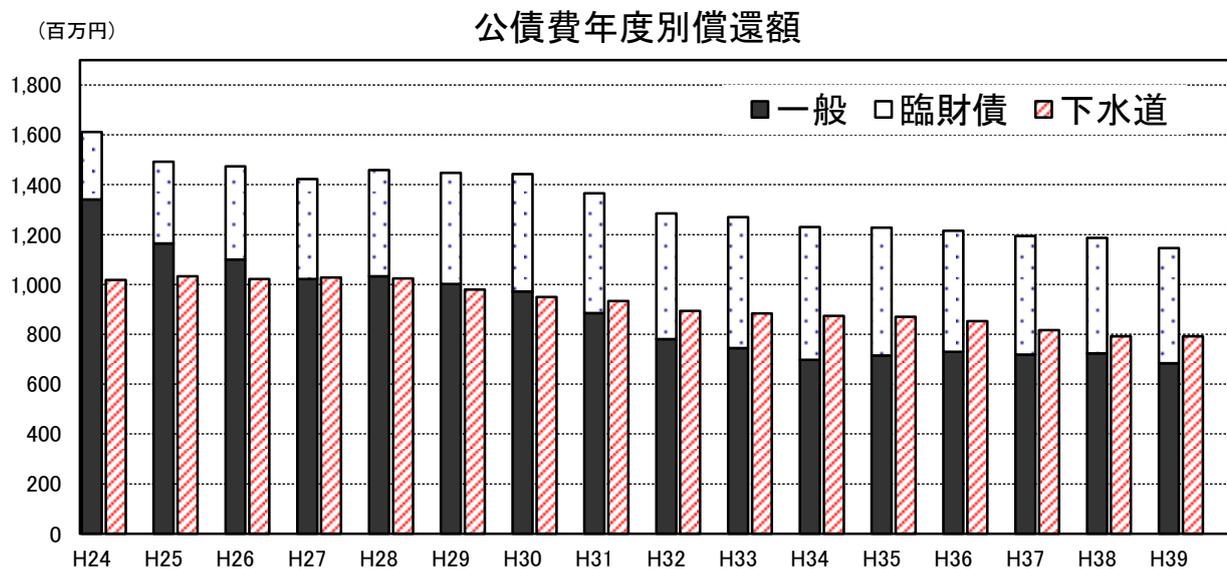
(表3) 市債年度末残高及び公債費年度別償還額の推移



(単位:百万円)

年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
一般会計	12,077	12,308	12,884	12,782	12,502	12,665	12,155	12,195
(うち臨財債)	(4,750)	(5,085)	(5,324)	(5,479)	(5,538)	(5,580)	(5,588)	(5,536)
下水道会計	11,123	10,746	10,803	10,858	11,007	11,227	11,380	11,398
年度	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39
一般会計	12,742	12,400	12,098	11,801	11,479	11,223	10,973	10,765
(うち臨財債)	(5,419)	(5,242)	(5,023)	(4,825)	(4,655)	(4,500)	(4,354)	(4,211)
下水道会計	11,366	11,309	11,204	11,098	11,009	10,948	10,913	10,877

\* H28年度までは確定額、H29年度以降は見込み額。



(単位:百万円)

年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
一般会計	1,611	1,492	1,473	1,422	1,458	1,448	1,442	1,366
(うち臨財債)	(270)	(328)	(373)	(401)	(426)	(447)	(470)	(481)
下水道会計	1,018	1,033	1,021	1,028	1,024	979	949	933
年度	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39
一般会計	1,285	1,270	1,230	1,227	1,215	1,194	1,187	1,146
(うち臨財債)	(505)	(525)	(533)	(512)	(485)	(475)	(464)	(462)
下水道会計	894	883	874	870	853	816	792	792

\* H28年度までは確定額、H29年度以降は見込み額。